醸芳っ子通信

桑折町立醸芳小学校だより
令和７年７月１８日 No.６
文責　校長　花輪　忠康

【教育目標】よく考えて学ぶ子ども(知)　親切で思いやりのある子ども(徳)　健康で明るい子ども(体)

合言葉「こつこつ　とことん　あきらめない」（継続・徹底・根気）

安全で楽しい夏休みを！

本日、第１学期が終了いたしました。子どもたちは教科の学習だけでなく、様々な教育活動を通して、友達や先生方と信頼関係を深め、成長してきました。特に、１学期は、運動会、宿泊学習、水泳学習などがありました。集団の学習を通して、友達と競ったり、協力したりしながら友情を育み、目標に向かって「こつこつ　とことん　あきらめず」学習や運動に取り組む姿が見られました。１学期に培った力を活かし、２学期も引き続き、頑張ってほしいと思います。

さて、７月１９日（土）から８月２１日（木）までは、子どもたちの楽しみにしている夏休みです。一ヶ月にわたる長い休みですので、この時間を有意義な時間にしてほしいと思います。規則正しい生活習慣をくずさず、事故や怪我のない健康・安全で楽しい夏休みを過ごしてほしいと願っています。２学期の始業式、子どもたちが元気に登校してくることを楽しみにしています。

授業参観・子育て講演会の開催

７月１４日、授業参観・子育て講演会が行われました。授業参観では、国語・算数・道徳・自立活動を参観いただきました。自分の考えを発表し、友達と関わりながら学習を深める姿が見られました。

子育て講演会は、東北大学応用認知神経科学センターの榊浩平先生をお招きし、脳科学の観点からネットメディアとの付き合い方について講演を聞きました。スマホは１時間まで。それ以上使用すると、２時間以上勉強しても学習効果は上がらないとのこと。スマホ視聴を１時間未満でやめられる子は自己管理能力が高いそうです。家庭でスマホの「ルールづくり」をしてください。

第１回学校保健委員会

７月１０日、第１回の学校保健委員会が開催されました。

学校歯科医の齋藤愼一先生、学校薬剤師の齋藤賢一先生、健康福祉課の菅野則子様、主任栄養技師の伊藤俊介様、厚生委員の皆様と本校職員を交え、児童の健康課題について話し合いました。

まず、養護教諭から、児童の身長･体重、発育バランス、視力、むし歯、生活習慣について説明がありました。話題になったことは、「視力の低下」「肥満の改善」です。「視力」は、学年が上がるにつれ、視力１．０未満の子の割合が増えること。ネットやテレビの視聴時間、室内の明暗、姿勢などが影響しています。また、「肥満」は県全体の課題でありますが、米飯の食べる量が多い、間食が多い、朝ご飯の欠食などの要因があります。学校と家庭が連携し、子どもの健康維持に取り組んでいきます。

集中反復学習

７月２日、教育長様、教育委員会の先生方、醸中の佐久間校長様、半田醸小の菅野教頭様が来校され、集中反復学習の様子をご覧になりました。集中反復学習は、音読・百ます計算・漢字の読み書きを１０分で行います。音読は、口を開けてすらすらと古典や詩を暗唱します。百ます計算は、たし算やひき算など、縦横の数字の組み合わせで計算し、すばやく答えを記入します。漢字の読み書きは、ドリルを使い、読み書きが正しくできるよう繰り返し行います。集中して取り組むことが脳の活性化につながります。

民生児童委員との懇談会

７月１５日、各方部の民生委員の皆様と、子どもたちの様子、登下校の様子について話し合いました。懇談会では、

○　登校班で一列になって歩くこと、
○　横断歩道をすみやかに渡ること、
○　あいさつを心がけること、などを話し合いました。

通学班反省会で話題とします。ご指導ありがとうございました。

外国語科授業（５年）

５年の外国語科は、できること（Can you~?）を尋ねたり、答えたり（Yes I can.　No I can`t.）する言い方を学習しました。校長も授業に参加させていただきました。リアクションをし、I like～で話を続ける児童もいました。

とても上手に会話をすることができました。

人権の花贈呈式

飼育栽培委員会の代表児童 菅野心翔さんが、プランターに育てたペチュニア、ベコニア、マリーゴールドなどの花を町内の施設（コクーン、郵便局、公民館）に贈呈しました。夏の花が大きく育ち、たくさんの花を付けて欲しいと思います。多くの方々に見てほしいと思います。